

岐阜代数幾何学セミナー III

岐阜聖徳学園大学経済情報学会の主催により、下記の要領でセミナーを行います。不明な点等がございましたら、下記アドレスまでご連絡頂けると幸いです。

日時: 2012年3月12日月曜日 13:30~16:50

場所: 岐阜聖徳学園大学 岐阜キャンパス 4号館 3階 438 講義室

JR 名古屋 → JR 岐阜 (東海道本線新快速利用 18分)

JR 岐阜 6 番のりば → 六条大溝町 (岐阜バスおぶさ墨俣線利用 14分, 200円) 徒歩 7分

世話人: 佐藤 拓 (岐阜聖徳学園大学経済情報学部)

連絡先: hirosato@gifu.shotoku.ac.jp URL (大学): <http://www.shotoku.ac.jp/>

講演内容:

(1) 13:30~15:00

講演者: 瀧 真語 氏

所属: 東京電機大学情報環境学部情報環境学科

講演タイトル: K3 曲面の非シンプレクティック自己同型

abstract: K3 曲面はその定義から至る所消えない正則 2 形式を持ちます。K3 曲面の自己同型は、その正則 2 形式への作用が自明か、そうでないかによってシンプレクティックまたは非シンプレクティックと呼ばれます。この講演では K3 曲面の基礎事項を復習した後、この非シンプレクティック自己同型について解説します。

(2) 15:20~16:50

講演者: 権業 善範 氏

所属: 東京大学大学院数理科学研究科

講演タイトル: The abundance conjecture for slc pairs and its applications

abstract: 半対数的標準対に対するアバンドンス予想の重要性を説明する。また、対数的多重表現の有限性を証明することが重要であることを解説し、それを証明する。その結果、半対数的標準対に対するアバンドンスが対数的標準対に対するアバンドンスから従うことが言える。時間の許す限り、応用を紹介する。